

室蘭工業大学 教育・研究振興会だより

令和3年7月

～ ご支援のお礼とお願い ～

同窓生、企業の皆様、地域の皆様、本学学生の保護者の皆様には、日頃から室蘭工業大学へのご支援、ご協力をいただきまして誠に有難うございます。

本学は、「地域貢献」を大きなキーワードとして掲げ、北海道の課題解決は日本のそして世界の課題解決につながると考えて、教育・大学改革に取り組んでいます。

最近数年間の本学の活動の一端をご紹介します。



教育活動：

- ・2019年4月から「理工学部、創造工学科・システム理化学科」の2学科体制とし、情報に強い幅広い理工系人材の育成を目指していること。
- ・文部科学省の地方創生推進事業COC+を継承し、2020年4月より「北海道若者活躍プロジェクト」を立ち上げ、152機関の皆様とともに、地域を元気にするMONO・価値づくりに貢献する学生諸君を育てていくこと。
- ・「教育力」を主な指標として評価するタイムズ・ハイヤー・エデュケーション（Times Higher Education）2021日本版ランキングの教育成果において、道内で3位にランクインしたこと。
- ・価値ある大学 2022年版 就職力ランキング（日経 HR）の企業の人事担当者から見た大学イメージ調査の総合ランキングにおいて、道内で3位にランクインしたこと。

研究活動：

- ・北海道企業局が所有する設備を活用し、新エネルギー、再生可能エネルギー開発を担う技術者育成を目的として、北海道企業局、学校法人片柳学園日本工学院北海道専門学校及び北海道室蘭工業高等学校と官学連携事業に関する基本協定を締結したこと。
- ・インターステラテクノロジズ株式会社が、本学航空宇宙機システム研究センターとの共同研究を促進するため、本学の「アライアンスラボ制度」を活用して地方創生研究開発センター内に研究開発拠点を開設したこと。
- ・本学と大阪府立大学が共同開発した超小型衛星「ひろがり」が2021年4月4日、宇宙空間でのパネル展開に成功したこと。
- ・「研究力」を主な指標として評価するタイムズ・ハイヤー・エデュケーション（Times Higher Education）世界大学ランキング2021において、1001+位にランクインし、これで3年連続ランクインしたこと。また、同ランキングのEngineering部門において、601-800位にランクインしたこと。

社会・国際貢献活動：

- ・コロナ禍での活動：中国、マレーシア、韓国の4大学と新規国際学術交流協定を締結、オンラインでの国際ワークショップやセミナー開催、協定校の日本語リモート講義への本学学生のティーチングアシスタント参加、感染防止に配慮した小中学校等への講師派遣を行ったこと。
- ・優秀な留学生確保策：「民間企業との包括連携を活用したPBL型AI教育プログラム」の文部科学省国費外国人留学生優先配置を行う特別プログラムへの採択、中国政府「国家建設高水平大学公派研究生項目」による奨学金推薦枠の獲得とCSC-MuroranIT奨学金を創設したこと。
- ・「大学ブランド・イメージ調査 2020-2021」（日経BPコンサルティング）の「大学ブランドランキング」で、道内5位にランクインしたこと。

さて、令和2年度には、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的困窮学生支援事業を創設し、皆様から多大なご支援を賜りました。いただきました寄附金は、「室蘭工業大学学生支援緊急給付金制度」、「食料品の無料配付支援」として学生へ支援させていただきました。改めて心より感謝申し上げます。

令和2年度より、学部生の授業料減免制度が大きく変わりましたが、未だ新型コロナウイルス感染症関連の影響も大変大きく、今年度も学生諸君の経済的支援・キャンパスライフの支援を重点的に行います。引き続き皆様のご協力、ご支援をお願い申し上げます。お礼とともに報告とさせていただきます。

国立大学法人室蘭工業大学

学長 空閑 良壽



令和2年度 室蘭工業大学教育・研究振興会 支援事業実施状況



成績優秀者への奨励

全学生の学力レベル向上に資することを目的に設けた「室蘭工業大学優秀学生奨励金」制度に基づき、令和2年度は、学業及び人物ともに優れている学部生 19 名、大学院博士前期課程 11 名に奨励金を給付しました。

学生臨時的生活支援

「経済的困窮学生への支援」については、大学院博士前期課程への進学者7名（入学料免除を申請した者のうち、学部時代の成績優秀者上位者）に対して、入学料半額分を給付しました。

「緊急採用奨学金（家計の急変等により授業料等の納付が困難になった卒業（修了）予定者への支援）」については、該当者がおりませんでした。

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、アルバイト収入が減少した等、学生生活の継続に支障をきたす学生を支援するため、支援総額 28,200,000 円となる給付金を 273 名の学生に支給したほか、食料品の無料配付を行い、868 名の学生に対して配付しました。

国際交流活動支援

国際交流センターを中心に、留学生数の増加及び学術交流協定校の拡充等を積極的に推進しており、振興会ではこれらの活動に対し支援を行っております。

留学生数については、平成 20 年度から私費外国人留学生に対し、振興会支援による本学独自の奨学金を支給したことから、平成 21 年 4 月は 100 名（前年同期 74 名）と大幅に増加しました。令和 3 年 4 月現在の留学生数は 214 名となっています。



第 38 回 室蘭工業大学留学生交流会



令和3年度 室蘭工業大学教育・研究振興会 支援事業計画



事業名		予算額 (千円)	支援の対象及び人数・金額等
成績優秀者 奨励事業	成績優秀者 への奨励金 (給費)	330	学部及び博士前期課程 @10千円/年×33人=330千円
学生等修学 支援事業	a 経済的困窮 学生支援 (給費)	987	入学料の半額支援（博士前期課程） @141千円×7人=987千円
	b 緊急採用 奨学金	500	緊急採用奨学金（給費） （学部4年次生，博士前期課程2年次生， 博士後期課程3年次生） 500千円
	c 留学生への 修学支援 (給費)	5,880	短期留学生奨学金 @50千円/月×6月×10人=3,000千円 私費留学生奨学金 @30千円/月×12月×8人=2,880千円
	d 経済的困窮 学生に係る 海外渡航支 援（給費）	800	海外渡航支援金 @80千円/回×10人=800千円
	e 新型コロナ ウイルス発 生に伴う経 済的困窮学 生支援 (給費)	10,621	
合 計		19,118	



税額控除制度について



平成28年度の税制改正により，学生の修学支援の寄附に対する所得税の軽減措置が拡充され，税額控除という新しい制度が導入されました。

本学ではこの税額控除制度が適用されますので，個人が本学に寄附をいただいた場合，確定申告時に寄附者の税額が従来よりも大幅に軽減されることとなります。

室蘭工業大学の理念と目標

— 創造的な科学技術で夢をかたちに —

● 理 念

室蘭工業大学は、自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献します。

● 目 標

[教育]

- 1 室蘭工業大学は、学生一人ひとりの多様な才能を伸ばし、幅広い教養と国際性、深い専門知識と創造性を養う教育を行います。
- 2 室蘭工業大学は、総合的な理工学に基づく教育を展開し、未来をひらく創造的な科学技術者を育成します。

[研究]

- 3 室蘭工業大学は、真理の探究と創造的な研究活動を推進し、科学技術の発展に貢献します。
- 4 室蘭工業大学は、地球環境を慈しみ、科学技術と人間・社会・自然との調和を考えた研究を展開します。

[社会・国際貢献]

- 5 室蘭工業大学は、学術研究の成果を地域・国際社会へ還元するとともに、産官学連携を推進し、豊かな社会の発展に貢献します。
- 6 室蘭工業大学は、国際的な共同研究や学術交流を積極的に推進し、世界の発展に貢献します。

[運営]

- 7 室蘭工業大学は、絶えざる発展を目指し、自主自律と自己責任の精神をもって大学運営にあたります。
- 8 室蘭工業大学は、開かれた大学として情報を積極的に公開し、社会への説明責任を果たします。

室蘭工業大学教育・研究振興会に関するお問い合わせは

室蘭工業大学総務広報課地域連携係

〒050-8585 室蘭市水元町27番 1 号
TEL 0143-46-5016 FAX 0143-46-5032

「室蘭工業大学 教育・研究振興会」ホームページアドレス
<https://muroran-it.ac.jp/guidance/compliance/kkshinkou/>